

## 「第 15 回 花山雪っこまつり」 事業報告書

1 趣 旨 冬のイベントとして地域の活性化に寄与することを目的に開催される「花山雪っこまつり」において、実行委員会と連携・協力しながら自然の家の教育資源を活用した子どもたちの体験活動の振興を図る。

### 2 事業の概要

(1) 期日 令和 2 年 2 月 15 日 (土) ~ 2 月 16 日 (日)

(2) 参加者

①参加対象 宮城県内のスポーツ少年団に所属する小学生・指導者および保護者

②参加人数 286 人 ( 大人 125 人 子ども 161 人 )

### 3 企画運営のポイント

- (1) 花山青少年自然の家と花山雪っこまつり実行委員会の共催で実施した。雪不足の際の対応について協議し、企画を進めてきた。
- (2) 雪不足のため、本来雪上で行う活動がすべて屋内での実施になった。そのため、スキー体験に替えてスカットボール、缶バッジ作成 (自然の家出展)、木工クラフト体験 (実行委員会出展) を行った。
- (3) スポーツ大会会場まで移動時間が必要なため、2 日目の出場チームや試合の組み合わせを考慮して、夕食や入浴、チャレンジランキングを前半・後半の組に分けて時間を区切って行った。
- (4) チャレンジランキングについては、未就学児、小学生、大人までハンデなしで楽しめるような種目を選んで 3 種目行った。

### 4 日程

		10:00	15:00 17:30 18:30			20:30	22:00
2月15日(土)	開会式	スポーツ大会 ・ドッジビー大会 ・綱引き大会	移動	休憩	夕食 入浴	・チャレンジランキング	就寝
		体験活動ブース ・スカットボール体験 ・木工クラフト体験 ・缶バッジ作成					

		6:30	7:30	10:00	14:30	15:00
2月16日(日)	起床	朝食	移動	スポーツ大会 体験活動ブース (1 日目と同じプログラム)	閉会式	出発
		清掃				

## 5 主な活動内容



「ドッジビー大会」



「綱引き大会」



「スカットボール」



「缶バッジ作成」



「チャレンジランキング」

## 6 成果と課題

### (1) 参加者アンケート結果

満足：66.7% やや満足：33.3% やや不満：0% 不満：0%

### (2) 参加者の声

- ・今年は雪不足で、外でできませんでしたが、ドッジビー、綱引き、抽選会など、子ども達も楽しめたと思います。
- ・ものづくりが好きな子も苦手な子も興味を持って楽しんでいました。(缶バッジ)
- ・毎年親切に声をかけてもらえて子ども達も大満足です。缶バッジとても楽しみにしています。
- ・(チャレンジランキング) もう一つくらい種目があっても良かったかなと思います。賞品は子どもの大好きなもので良かったです。

### (3) 成果

- ・実行委員会は地元企業やボランティア団体、総合支所の職員などで組織されており、花山地区の多くの方との連携を深めることができた。

### (4) 課題

- ・「スノーモービル体験」や「あるくスキー体験」など、数年間実施できていないプログラムもあるので、雪がない前提での事業の運営をもっと早い段階で実行委員会と協議する必要がある。

担当：企画指導専門職 八鍬圭一